

蓮田市長 中 野 和 信 様

蓮田市社会資本整備総合交付金（都  
市再生整備計画事業）評価委員会  
会 長 奥 沢 信 男

社会資本整備総合交付金の事後評価について（答申）

平成 2 6 年 1 1 月 7 日付け都計第 1 4 9 号で諮問のあったことについては、下記のとおりです。

記

審議事項		委員会の意見
(1)事後評価 評価手続及び 都市再生整備 計画の目標の 達成状況の 確認等の結果 について	方法書	妥当である。 ・適切に取りまとめられている。
	成果の評価	妥当である。 ・指標2定住人口については、目標を達成することができなかったが、定住人口の着実な増加を図るための環境整備に、引き続き努める必要がある。 ・事業効果について ①交通渋滞が緩和されるとともに、子供達の通学路の安全性が高まった。 ②消防拠点の整備により地域防災機能が高まった。 ③国指定史跡黒浜貝塚の整備保全計画が策定されたことにより、市民の憩いの場となる事業がスタートした。また、全国から人を呼べる環境や希少価値のある動植物を守りつつ、蓮田の観光資源づくりとして期待される。 ・3つの指標について ①渋滞長は目標をクリアしたが、依然として通勤時間帯に混みやすい道路なので、継続した対策が必要である。 ②定住人口は、人口の自然減の考慮が不足していた。しかし、区画整理事業地内においては、65 件の住宅建築により若年層の増加があったことは評価できる。 ③国指定史跡黒浜貝塚は、歴史遺産として注目されている。文化財展示館の開館との相乗効果により、来場者が大幅に増加した。
	実施過程の評価	妥当である。 ・都市再生整備計画事業にたくさんの事業を位置づけ、交付金をうまく活用できた。 ・事業担当課間の連携により、事業費を有効

		<p>に確保できたことは評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工振興審議会との連携により、意見を事業に活用していることは評価できる。</li> </ul>
	効果発現要因の整理	<p>妥当である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指標 2 定住人口の未達成を、総合所見において自然減としていることは、当然推測できたはずであり、今後は世帯数など熟成した市街地に関する指標を採用することが望ましい。</li> <li>・渋滞緩和や国指定史跡黒浜貝塚の来訪者数は目標を達成している。人口増加は達成されていないが、スマートインターチェンジのフル方向化などの整備効果も期待され、今後は徐々に増加すると思われる。</li> </ul>
	事後評価原案の公表の妥当性	<p>妥当である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見がなかったことは残念である。今回の交付金によって得られた効果を市民にアピールする仕組みを検討することが望ましい。</li> <li>・市のホームページ、広報、担当課窓口、行政資料コーナーにおいて公表している。住民の意見がないという結果は、住民の関心が少ないからかもしれない。</li> <li>・適切に公表されている。意見はなかったが閲覧はされていることは確認できた。</li> </ul>
	その他	<p>社会資本整備総合交付金を有意義に活用している。</p>
	事後評価の手続きは妥当に進められたか、委員会の確認	<p>妥当である。</p>
(2) 今後のまちづくり等の内容の妥当性について	今後のまちづくり方策の作成	<p>妥当である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスエリア周辺に、人が集まる店舗を誘致するなど、計画地周辺に人が住んで働けるような住環境造りが必要である。</li> <li>・地区内で、まだ渋滞が発生するボトルネック状の道路があるので、県・市が連携して解消する方策の検討が必要である。</li> <li>・国指定史跡黒浜貝塚の価値を持続的にアピールする仕掛けを考えることが必要である。</li> <li>・蓮田スマートICとその周辺地域の活性化策が、今後のまちづくりの課題と考える。また、蓮田市及びその周辺に居住する人々の交通アクセスの利便性の向上のため、スマート IC への出入り口とのアクセス網の整備が肝心である。具体的には、市民が多く居住する地区と黒浜沼、黒浜貝塚などの施設とのアクセス網を整備することやその整備されたアクセス網を活用することで、公共施設や子育て施設、高齢者施設のリノベーションのみならず、リロケーションも考慮したまちづくりを行うことで市民に優しいまちづくりになる。</li> <li>・サービスエリア内に特徴のある店舗やドックランを整備するなど、特徴を持ったサービスエリアにすることで、雇用が増加する方策を考</li> </ul>

		<p>えてほしい。また、スマートICを観光バス対応にすることで、更なる黒浜貝塚の観光やイベント活動が期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蓮田スマートICは更なる利便向上が期待されている。住民参加で意見やアイデアを募集し、地域を発展させてほしい。</li> <li>・黒浜貝塚の文化財展示館を拠点に、これから整備される公園を広くPRし、保全とともに史跡を生涯学習と憩いの場にしてほしい。</li> <li>・今後は総合的な観点からまちづくりを進めることが期待されている。なお、今後のまちづくり方策には、若い家族や高齢者等、住民が魅力ある蓮田とを感じるまちづくりが期待できる展開が記載されている。</li> <li>・安全な生活道路の確保や蓮田スマートICのフル方向化など利便性の向上が期待されるが、さらに蓮田の魅力をアップするための施策については、広く市民から意見を募集し、その意見を今後の施策に取り入れてほしい。</li> </ul>
	その他	<p>交付金を積極的に活用し、蓮田の遅れている住環境整備を積極的に進めてほしい。</p>
	<p>今後のまちづくり方策は妥当か、委員会の確認</p>	<p>妥当である。</p>
(3)その他		<p>特になし。</p>